



ごみカレンダー
が4ページ
にあります。

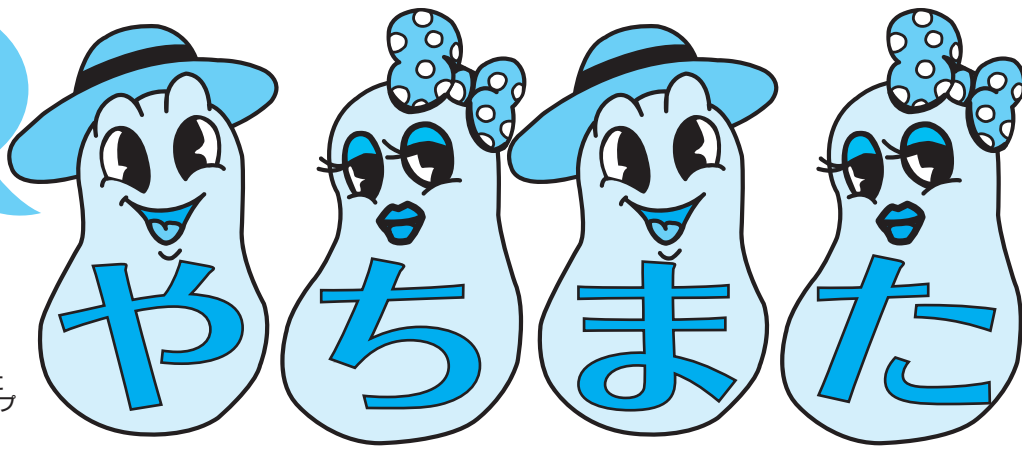
広
報

NO.764

平成28年

9月1日号

この広報紙は、環境に
配慮したパージンパルプ
を使用しています。



●発行 八街市
●編集 総務部秘書広報課
●発行日 毎月1日・15日
〒289-1192
千葉県八街市八街ほ35番地29
☎ (043) 443-1111
FAX (043) 444-0815
ホームページ
http://www.city.yachimata.lg.jp/

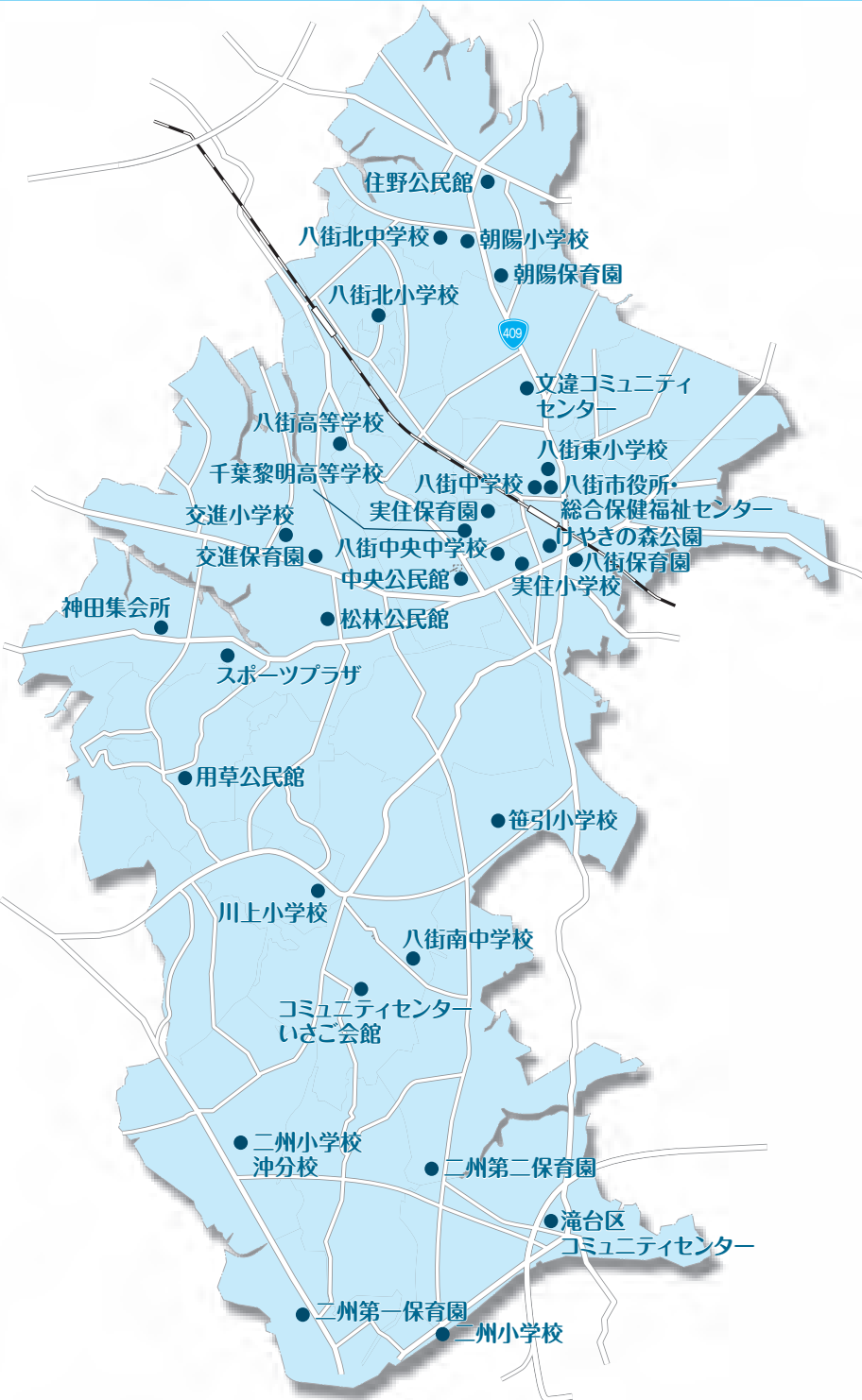
市の花 ヒマワリ

人口の動き 8月1日現在 人口 72,186人 (前月比 -72人) 男 36,736人 女 35,450人 世帯数 30,932世帯

市内避難場所

日ごろの備えは万全ですか。●で表示している施設が災害時などの際、避難場所となります。家族で、または地域で協力しあい、被害を最小限に食い止める態勢を整えましょう。

- 飲料水・非常食・救急薬品・貴重品・ライト・ラジオなど非常持ち出し品を常備しましょう。
- 家族で避難場所・連絡方法・役割分担などを確認しておきましょう。
- また、避難する際は、必ず電気・ガス・水道の始末をしてから避難しましょう。



9月1日は防災の日

◆いざという時に困らないために◆

災害はいつどこで起きるかわかりません。災害が起きた時に、あわてずに行動できるような「自分の身は自分で守る」という「自助」の意識を持つことが大切です。日ごろから避難場所や非常持ち出し品を確認し、地域の防災訓練や各種講座に参加をして、いざという時の行動力を高めましょう。

また、となり近所の協力も必要となります。「自分たちの住む地域は自分たちで守る」という「共助」の意識を地域の皆さんで共有し、災害が起きた時に町内会、自治会、事業所などが地域ぐるみで協力して、助け合うことができるようにするために、地域が一体となった協力体制の整備が重要です。

いざという時に困らないために、あらためて家族や地域の皆さんで話し合ってみてはいかがでしょうか？

☎ 443-1119

家にいるときに地震が起きたら、あわてずに次のよう
に行動しましょう！

- ① 地震が起きたら、丈夫な机やテーブルの下にかくれて、揺れがおさまるのを待ちましょう。
- ② 地震が起きたからといって、揺れている最中に外に飛び出すことはやめましょう。
- ③ 火を使っていたときは、揺れがおさまるのを待つてから火を消しましょう。
- ④ 揺れがおさまったら、ドアなどを開けて出口を確保しましょう。

ガをしないようにスリッパなどをはくようにしま
しょう。

- ⑤ 避難するときは、ヘルメットや防災ずきんをかぶって、必ずクツをはいて、持ち物は非常持ち出し品など必要最小限にしな
しょう。
- ⑥ 災害による混乱に巻き込まれないように、ラジオやテレビで正しい情報を入手し、落ち着いて行動
しましょう。

- 1人分の備蓄例
- | | |
|-------------|----------------|
| ① 飲料水 | 9リットル |
| ② ご飯(アルファ米) | 4食分 |
| ③ ビスケット | 1〜2箱 |
| ④ 板チョコ | 1〜2枚 |
| ⑤ 乾パン | 1〜2缶 |
| ⑥ 缶詰 | 2〜3缶 |
| ⑦ 下着 | 2〜3組 |
| ⑧ 衣類 | スウェット上下、セーターなど |

防災行政無線が聞こえにくいときは、ぜひご利用ください！

防災行政無線の聞こえにくい地域にお住まいの方のために、フリーダイヤルサービスとやちまたメール配信サービスを提供しています。利用方法は次のとおりです。

①フリーダイヤルサービス
☎ 0120-609-1119

※防災行政無線で放送した内容を聞くことができます。
②やちまたメール 配信サービス

防災・気象情報、防犯情報、各種講座・イベント情報などの情報を電子メールで配信しています。

登録方法
・QRコードを読み取る。
・yachimata@emp.iktr.jpを入力し、空メールを送信する。

詳しくは市のホームページで確認ください。



記号の見方 時日時 会場 内容 対象 定員 費 参加費 申し込み 締め切り 持ち物 問い合わせ

FAX 444-0815